令和２年度 南アルプス市立白根百田小グランドデザイン

日本国憲法
教育基本法
学校教育法

学校教育目標
ふるさとを愛し　夢を育む
賢く優しくたくましい子

学習指導要領
県教委指導重点
市教委指導重点

めざす学校像

・子どもが生き生きと自分の良さを発揮できる学校
・子ども一人一人が大切にされ，安心して生活できる学校
・笑顔とありがとうのあふれる楽しい学校
・保護者・地域の方々に信頼され，協働して教育活動ができる学校
・教職員の良さを生かし，前向きに教育活動ができる学校

授業が楽しい
授業がよくわかる
先生が大好き
学校が大好き

めざす子ども像

・〔ひ〕ひとの話をしっかり「きく」ことのできる子
・〔や〕やさしく　思いやりのある子
・〔く〕くじけず　最後までがんばる子
・〔た〕たくましく　健康な子

学　校　経　営　方　針

1　学校教育目標が学校の内外に浸透し，学校行事の中，児童の活動や生活の中に具現化するよう，全職員の共通理解のもと，あらゆる機会を通じて実践化を図る。
2　時代の要請，地域や学校，児童の実態にそって教育課程を見直し，職員 の共通理解をもとに創意工夫を生かした特色ある教育，特色ある学校づくりに努める。
3　全員参加による学校運営をめざし，全職員がお互いに協力し合い，明るく楽しい活気に満ちた学校づくりに努める。
4　児童の自ら学び，自ら考える能力等を育成するため，学び方，学ぶ力の指導に努める。特に，体験的学習，課題解決的学習に力点をおき，個性を生かす教育の充実を図る。
5　美しいものや自然に感動する心などの柔らかな感性，正義感や公正さを重んじる心，他人を思いやる心や社会貢献の精神等，時代を超えても変わらない価値ある物を大切にする態度を育成する。
6　地域の人々の協力を得る中，「地域を学び」「地域で学び」「地域を活かす」視点を大切にした，「地域に根ざした教育」を実践し，特色ある学校づくりを推進する。
7　教育専門家としての見識や教養を高めるとともに，常に自己研鑽と校内研修の活性化を通して指導技術の向上に努める。
8　学校環境の美化，緑化，植物栽培などを通して，豊かな人間性と情操を育み「心のふるさと」につながる学校づくりを推進する。
9　学校評価システムを効果的に活用し，家庭・地域社会と学校の一体化を図り，「地域に開かれた学校」づくりを推進する。
10　御勅使中学区小中一貫を意識し，互いの教育方針，指導内容を理解し，共有する。

教科指導の重点

◇児童の興味・関心や個性，能力に応じた学習指導の工夫改善に努め，基礎的・基本的な学力の定着を図る。
◇体験的な活動や問題解決学習を重視した指導を通して，学ぶ楽しさを追求し，やり遂げることにより成就感を会得させ，自ら学ぶ意欲の育成に努める。

生徒指導の重点

◇全校で「あいさつ運動」に取り組み，相手の立場や気持ちを考えて主体的に行動できる児童の育成を図る。
◇規則正しい生活を通して，基本的な生活習慣の確立を図る。
◇安全に関わる活動を通して，自分の身を守る方法や行動の仕方を知り，自ら安全な生活を心がける態度を身につけさせる。

教　育　活　動　の　重　点

1　わかる授業，魅力的な授業の実践に努め，児童一人一人に確かな学力を定着させる。
　・基礎的・基本的事項の確実な定着　・わかる授業，子どもを活かす授業　・指導と評価の一体化
　・学習規律の確立と学習習慣の形成　・朝学習の定着と家庭学習の習慣化
2　学校教育活動全てを通して「豊かな心」を持った児童の育成に努める。
　・心に響く道徳教育の充実　・礼儀正しく規律ある生活　・自分を大切にし，人をも大切にできる心の育成
　（「あいさつ　へんじ　はくしゅ」　小笠原流礼法）
3　児童の心身ともに健康で安全な学校生活の確保に努める。
　・安全教育　・安全点検日　・体力づくり集会
4　保護者，地域社会との信頼関係に基づいた教育活動に努める。
　・授業参観・学校開放日の充実　・積極的な情報発信と協働
5　特色ある教育活動の充実に努める。
　・「きく」「話す」＝対話の重視　・地域に根ざした教育　・自己肯定感を育む活動
6　互いに高め合い，支え合う教職員組織にする。
　・自己研鑽と力量を高める研修　・教育公務員としての自覚
7　児童一人一人の正しい理解と認識にたった特別支援教育の充実に努める。
　・全教職員の共通理解と組織的な対応　・職員研修の充実